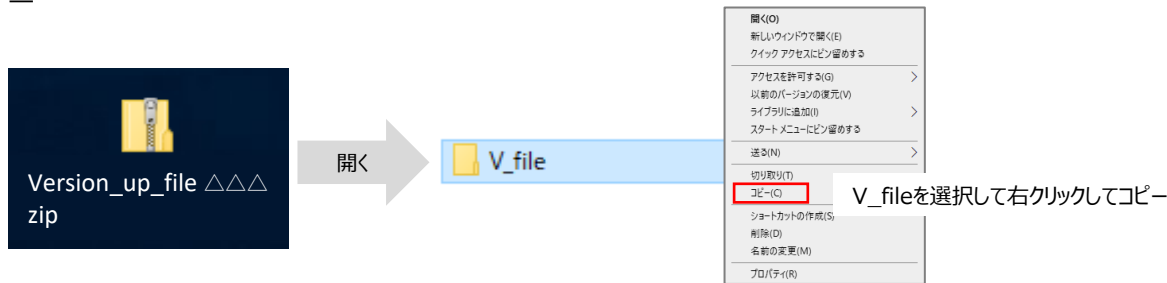


バージョンアップ方法

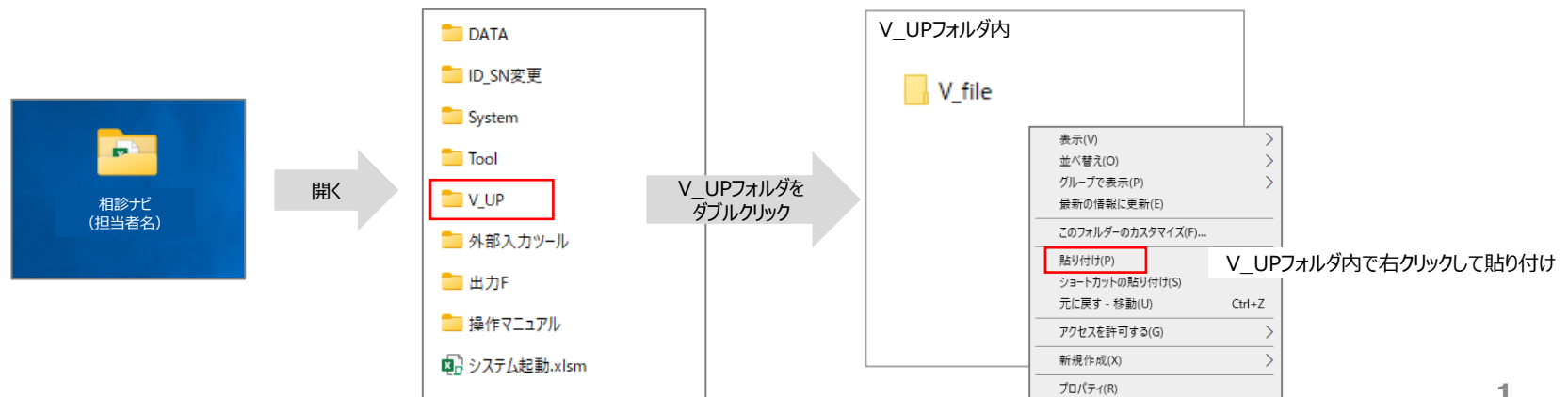
操作手順書（詳細編）

バージョンアップ手順 1/3

- ① 弊社のホームページ（ http://www.bankers-bs.com/smile_news/ ）のダウンロードページを開きます。
または、システムの初期画面の【最新版ダウンロードサイト】ボタンをクリックして、ダウンロードページを開きます。
- ② ダウンロードページの【バージョンアップファイル】ボタンをクリックします。
- ③ ダウンロードした「Version_up_file_△△△.zip」を開く（解凍する）と「V_file」フォルダがあるので、「V_file」フォルダを右クリックしコピーを押します。

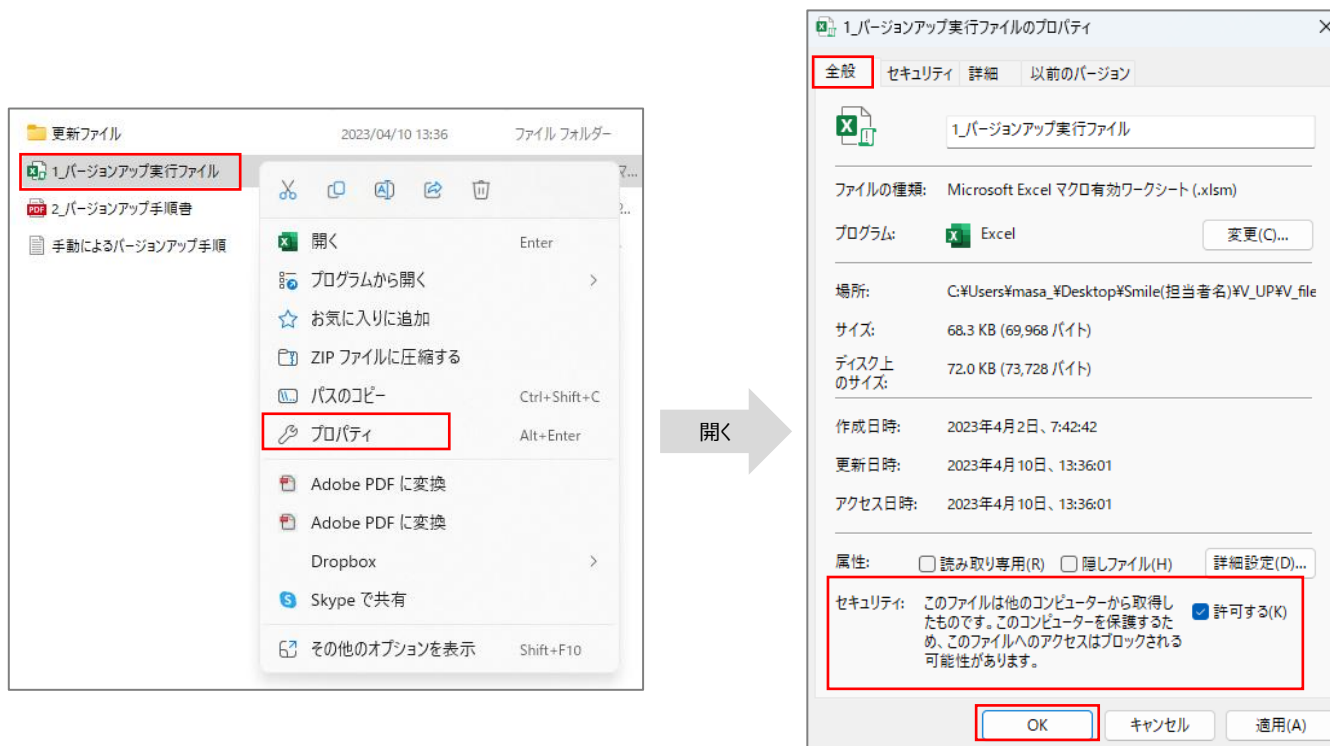


- ④ 相続診断ナビゲーションフォルダ内の「V_UP」を開き、V_UPフォルダ内で右クリックし貼り付けを選択します。
※フォルダ内に「V_UP」フォルダが無い場合は、手でV_UPフォルダを作成してください（VUPは大文字、アンダーバーは半角）。



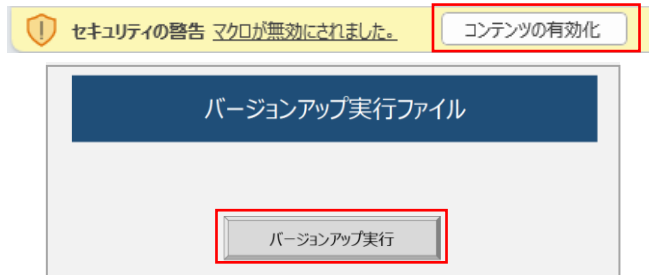
バージョンアップ手順 2/3

- ⑤ 貼り付けた「V_file」フォルダをダブルクリックし、V_fileフォルダを開きます。
「1_バージョンアップ実行ファイル」を右クリックして、プロパティを開きます。
全般タブの下にセキュリティの文言があり、その右側の「許可をする」にチェックを入れて「OK」ボタンを押します。
※セキュリティの文言や「許可をする」チェックボックスが表示されない場合は、「キャンセル」を押して次に進みます。



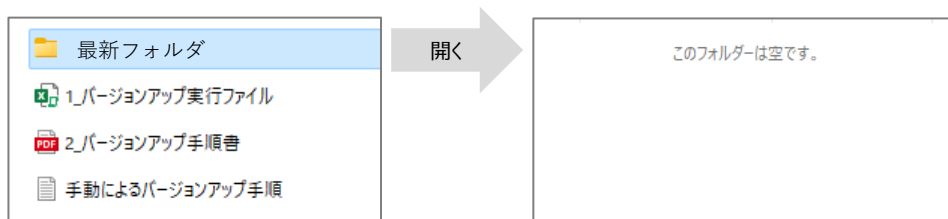
バージョンアップ手順 3/3

- ⑥ 開いているExcel（当システムを含む）がある場合は、必ず登録ボタンから登録して閉じてください。
「1_バージョンアップ実行ファイル.xlsx」をダブルクリックして起動させます。
上部に「コンテンツの有効化」や「編集を有効にする」ボタンが表示された場合は、そのボタンを押します。
中央にある「バージョンアップ実行」をクリックすると、自動的にファイルを更新します。



<注意> 上部にピンク色のバーでセキュリティ警告がでてしまい、「バージョンアップ実行」ボタンが押せない場合は、「相続診断アクセス」を使用する必要がある為、2ページ先を参照してください。

- ⑦ バージョンアップ完了後、「最新フォルダ」を開いて、空になっていれば更新は正常に行われています。
「最新フォルダ」の中にファイルが残っている場合は、相続診断ナビゲーションが起動している可能性が考えられますので、当システムを閉じてから再度「バージョンアップ実行ファイル」で更新作業をお願いします。
上記を試してもファイルが残ってしまう場合は、弊社までご連絡をお願いします。

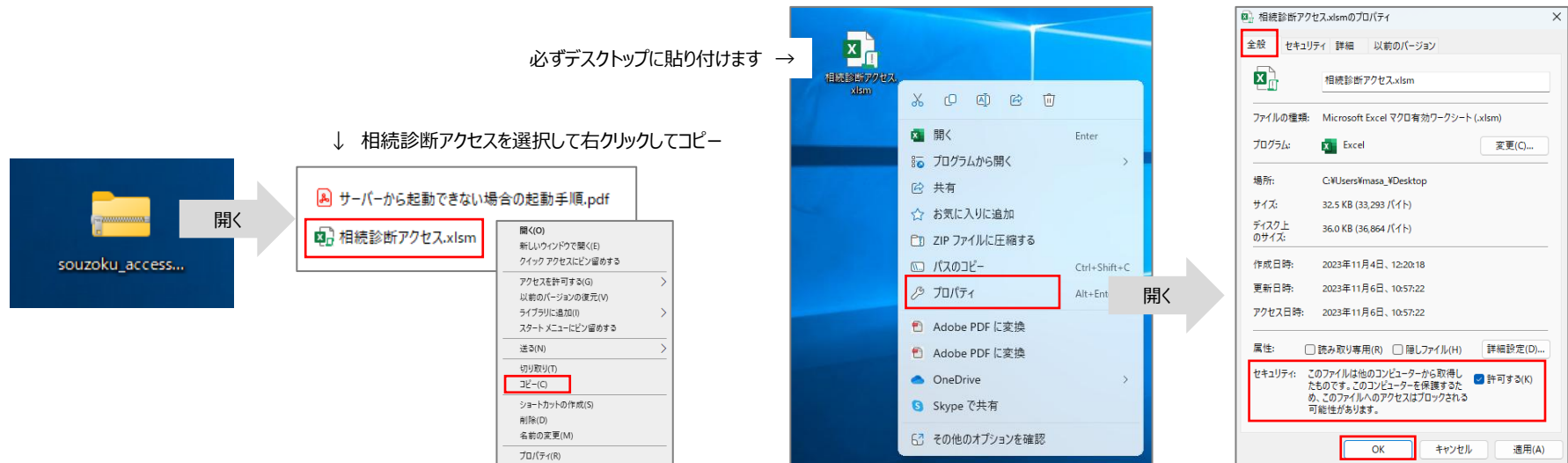


<注意> 当システム（システム起動）を立ち上げるとV_fileフォルダが削除されバージョンアップができなくなりますので、バージョンアップが完了するまで当システムを起動しないでください。

バージョンアップ実行ボタンをクリックしても
バージョンアップができない場合の対処方法

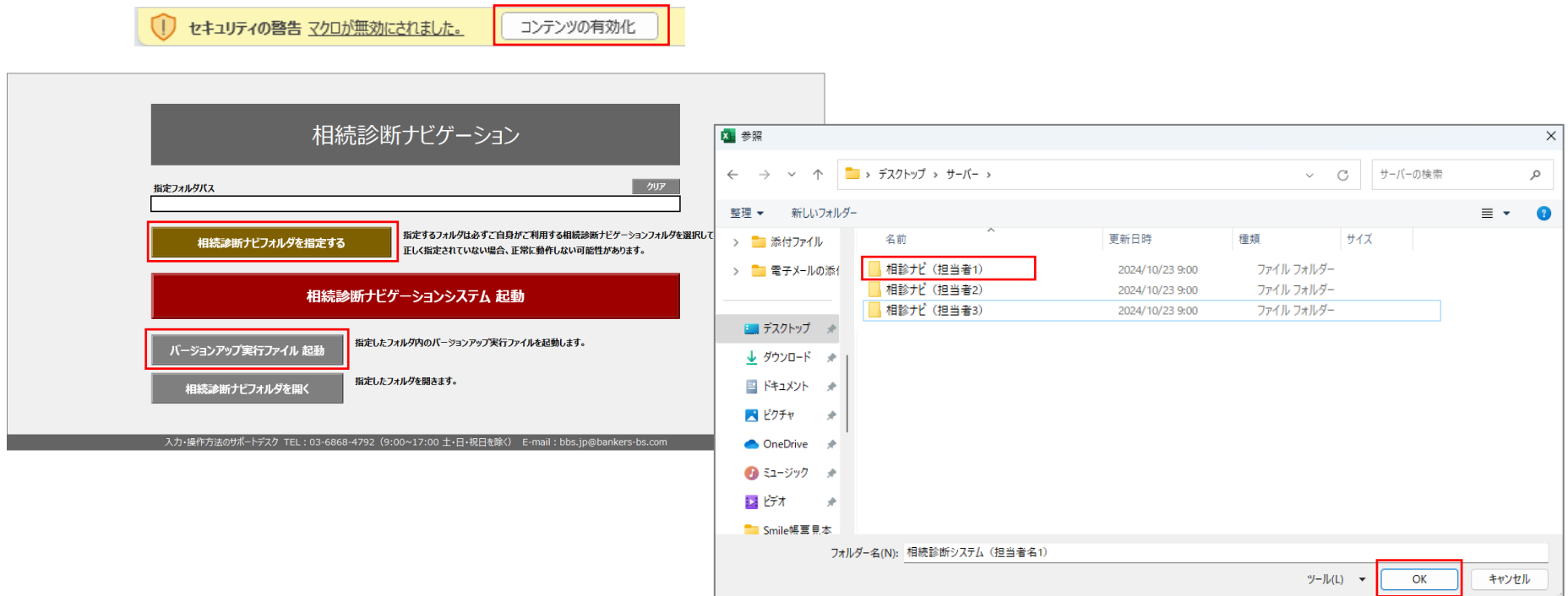
相続診断アクセス使用方法 1/2

- (1) 弊社のホームページ（ http://www.bankers-bs.com/smile_news/ ）のダウンロードページを開きます。
または、システムの初期画面の【最新版ダウンロードサイト】ボタンをクリックして、ダウンロードページを開きます。
- (2) ダウンロードページの【相続診断アクセス】ボタンをクリックします。
- (3) ダウンロードした「souzoku_access.zip」を開く（解凍する）と「相続診断アクセス」ファイルがあるので、「相続診断アクセス」ファイルを右クリックしコピーを押します。
- (4) 「相続診断アクセス」を必ずデスクトップに貼り付けます。
- (5) デスクトップの「相続診断アクセス」を右クリックして、「プロパティ」を開きます。
全般タブの下にセキュリティの文言があり、その右側の「許可をする」にチェックを入れて「OK」ボタンを押します。
※セキュリティの文言や「許可をする」チェックボックスが表示されない場合は、「キャンセル」を押して次に進みます。



相続診断アクセス使用方法 2/2

- (6) デスクトップに貼り付けた「相続診断アクセス」をダブルクリックで起動します。
- (7) 上部の「コンテンツの有効化」ボタンを押します。
「相続診断ナビフォルダを指定する」ボタンを押して、自身が使用する「相続診断ナビゲーションフォルダ」を選択し「OK」ボタンを押します。
- (8) 「バージョンアップ実行ファイル 起動」ボタンを押すと、バージョンアップ実行ファイルが立ち上がります。
この続きは3ページ前「バージョンアップ手順 3/3」の⑥の内容です。



<注意> 相続診断アクセスを使用してバージョンアップを行う必要があった場合は、当システムの起動時についても相続診断アクセスの「相続診断ナビゲーションシステム 起動」ボタンから起動する必要があります。